

地域とともにある学校づくりを目指して…

村松小学校がコミュニティ・スクールのモデル校になりました!

少子・高齢化、人間関係の希薄化、変化の激しい社会など、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しています。こうした変化に対して、子どもたちが主体的に対応して生きていくためには、学校と保護者、そして地域が連携・協力する仕組みが必要です。村松小学校では、来年度から地域とともにある新たな学校づくりに取り組みます。

【問い合わせ】生涯学習課国体・スポーツ推進室(☎282-1711 内線2020)

コミュニティ・スクールって何?



教育活動の充実

学校・地域との連携

地域全体で共通の“思い”を持って子どもたちの育ちを支えるための話し合いの場として“学校運営協議会”を設置している学校がコミュニティ・スクールです。学校運営協議会は保護者や地域住民等から構成され、どんな学校にしたいか、どんな子どもを育てたいか、地域の関わり方等について知恵を出し合います。

導入するとどうなるの?

コミュニティ・スクールの導入により、地域の方が“先生”となり学びを支援するといった関わり方が考えられます。学校と地域がさまざまな形で関わることで、子どもたちの学びの充実や社会性の向上、地域の方の生きがいづくりや地域活性化につながります。

今後の予定

村松小学校では準備委員会を立ち上げ、来年度の導入に向けて話し合いを重ねてきました。学校と地域が一体となって継続的に子どもたちの育ちを支えるために、コミュニティ・スクールの良さを実感できる関わり方を考えていきます。



※平成29年4月の法改正に伴い、村松小学校以外の小中学校についても順次、学校運営協議会を導入していく予定です。

テレビアンテナの調査のためお宅へ伺います

平成30年1月25日(木)から、村内において、各携帯電話事業者が新しい電波(700MHz帯)を使用する予定です。これに伴い、一部のテレビ映像に影響が出る恐れがあります。

この影響を防止するための工事を700MHz利用推進協会(株式会社NTTドコモ、KDDI株式会社、沖縄セルラー電話株式会社、ソフトバンク株式会社の4社が設立)が実施し、工事に掛かる費用は700MHz利用推進協会が負担します。工事作業員が費用を請求することは一切ありません。

【一般社団法人700MHz利用推進協会の対応】

事前工事が必要な**照沼、村松、白方のうち70軒程度**のお宅には、右のチラシが配布されます。後日作業員が訪問して作業内容を説明し、了承の上で無償で対策作業を行います。作業員は「テレビ受信障害対策員証」を携帯しています。不審に思われた場合は下記の連絡先までお問い合わせください。



問い合わせ

【700MHz (メガヘルツ)テレビ受信障害対策コールセンター】

☎ 0120-700-012

午前9時～午後10時
(土・日曜日、祝日、年末年始を含む)

※IP電話等で上記番号につながらない場合は、050-3786-0700にお掛けください。